

たかあき  
**かつまた 孝明** です！



昭和51年4月7日生まれ（36歳）  
出身 沼津市  
住所 沼津市花園町  
家族 父親（沼津市出身）  
母親（伊豆市出身：修善寺）  
妻・長男・長女・次男

**経 歴**

〔学歴〕

しょうえい幼稚園  
沼津市立門池小・門池中 卒業  
静岡県立沼津東高校 卒業  
学習院大学経済学部 卒業  
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 卒業  
（経営学修士：MBA取得）

〔職歴〕

平成12年4月 スルガ銀行株式会社入社  
財団法人企業経営研究所 研究員  
（地域経済産業分析）  
経営企画部 人事担当マネージャー  
平成22年12月 スルガ銀行株式会社退職  
平成23年1月～ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部 支部長  
平成24年12月～ 衆議院議員（一期目）

— お知らせ —



<http://ameblo.jp/t-katsumata>  
ブログはじめました！！元気に毎日更新中！

**いま、自民党が熱い！自民党員を大募集中！！**

自民党に入党して、党員として自民党としてかつまた孝明を支えてください！

**入党資格**

- ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・ 他の政党の党籍を持たない方

**党費**：一般党員 年額4,000円、家族党員 年額2,000円

**申し込み方法**

- ・ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部までご連絡ください。電話、eメール、直接お越し  
いただいても結構です。



# 通信

— 第 2 1 号 —

自民党衆議院静岡県第6選挙区支部

〒410-0065 沼津市花園町 11-5

電話：055 (922) 5526 FAX：055 (922) 5527

ブログ：<http://ameblo.jp/t-katsumata>

公式サイト：<http://www.t-katsumata.com>

eメール：[jimin@t-katsumata.com](mailto:jimin@t-katsumata.com)

静岡6区【沼津・伊東・熱海・下田・伊豆・伊豆の国（旧韭山・大仁）・賀茂郡・駿東郡（長泉・清水）】

ボランティア大募集（6区支部まで連絡下さい）

まるかつ通信の企画・配布・街頭演説サポート・ポスター貼りなどなど、楽しい仲間と共に！

衆議院議員（静岡県第6選挙区支部支部長）

たかあき

# かつまた 孝明氏

## の「新鮮力、始動宣言！」

～ふるさとのため、日本のために～



「内閣委員会にて、今後の地域経済について議論」

## 青年政治家よ、大志を抱け！

1月28日通常国会が開会しました。

この国会の目玉は若い議員が多いこと。自民党の国会議員92名が45歳以下。そして私のような公募での自民党当選議員75名は平均年齢43.2歳です。若年層の投票率が低いと嘆かれる世の中ですが、実は若い力が今日の国会には満ちあふれています。

しかし顔ぶれが若返っただけでは組織の本質は変わりません。小泉チルドレン・小沢ガールズと呼ばれた新人議員も、繰り返される政治への失望の象徴となったのを私は見てきました。もう、うわべだけの政治家に舵取りを託す余裕は日本にはありません。

「ふるさとの新鮮力」は皆様の力をお借りして始動しました。若い力が本当の力をつけるには、まず皆様のご期待に応えて参ります。沼津駅前西武百貨店の跡地、伊豆縦貫道の整備、駿東地域の新産業振興など、難題をひとつひとつ乗り越えていきます。

2年前、候補予定者になったときの「私がやらねば誰がやる！」という気持ちはぶれていません。これからも、私、かつまた孝明への熱い叱咤激励をお待ちしています。

雑誌 AERA 「全損世代」衆議院議員アンケートを答えて

朝日新聞社 AERA (1月28日号) 「全損世代 (=年金払い損、就職氷河期) 30代以下の衆議院議員46人に世代間格差を問う」の特集に私も取材を受け、アンケート

に回答する機会がありました。

そのなかで「親の世代が自分の世代より幸せだと思いますか？」との問いに 21 名が賛同、17 名が反対と拮抗。私は、社会保障の世代間格差は不公平だと主張し、当然アンケートにも私は親の世代が幸せと回答しました。自分の世代が幸せとの意見のなかには、30代は60代、70代と比べて経済的に不自由ない生活を送れているという答えがありました。

しかし、今日の日本社会で、「私は経済的に恵まれている」と胸を張って言える人はどれほど居るでしょうか？限られた所得から支払う社会保障費・税金が、公正な社会の達成に使われなければなりません。これから国会で開催される自公民3党合に基づく国民会議に意見を反映して参ります。



皆さまの声を、国政に届けます！  
(国政報告会にて)

#### 〔憲法改正推進本部に出席〕

2月15日開催の憲法改正推進会議に出席。多くの新人議員を前に安倍首相は「当選一回の議員の皆様が日本を動かす原動力となって頂きたい」と挨拶しました。

私の持論は国民に開かれた憲法の論議。国のかたちを決める議論から逃げる、また議論を封殺しようとする動きは断固として反対です。衆議院議員480名の1名として、そして国民1億2千万人の1人として憲法改正の議論に加わって参ります。